

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第55号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

# 東風季報

発行 東北風景写真家協会 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8 パルシティ仙台1階F号 東北カラーデューブ株式会社榴岡店内 Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142 編集 進藤・阿部

## 2021年度 事業計画について

第15回総会とセミナー開催が中止になり、会員の皆様へは2020年度の事業報告・決算報告、2021年度の予算案並びに事業計画案をお送りし、賛否のご意見をお待ちしておりますが、1月末の期限までにご意見・ご意向等のご連絡はありませんでした。以上によりまして決算、並びに事業計画案・予算案が承認されました。事業計画を左記に掲載しました。

- 2021年度事業計画
- 自：2021年1月1日  
至：12月31日
1. 撮影会開催について、協会イベント企画
  2. 勉強会について
  3. セミナーについて
  4. 展示発表会について
  5. 協会ホームページ
  6. 組織拡大のための
  7. 季刊紙「東風季報」の発行
  8. その他、本会の目的達成のための必要事項。

## 私の撮影スタイル

先崎 康人

▼私は前田真三に憧れ風景写真を撮り始めた。美瑛の丘に三脚を立て、片手を三脚に添え片手を腰に置いて視線を丘に向けている姿は何とも恰好良く思えた。昭和62年、当時私は東京に単身赴任をしていた。風景写真を撮るやろうと決めるや早速銀座の中古写真店でハッセルブラッド500CMとソナー150mm F4とソナー80mm F2.8とムター(テレコンバーター)を買って、帰省しない休日には使ってきたが中々満足を得るものには出会えなかった。安定性を求めて重量のあるものを持つ、持ち歩くのに疲弊して撮影意欲が無くなってしま

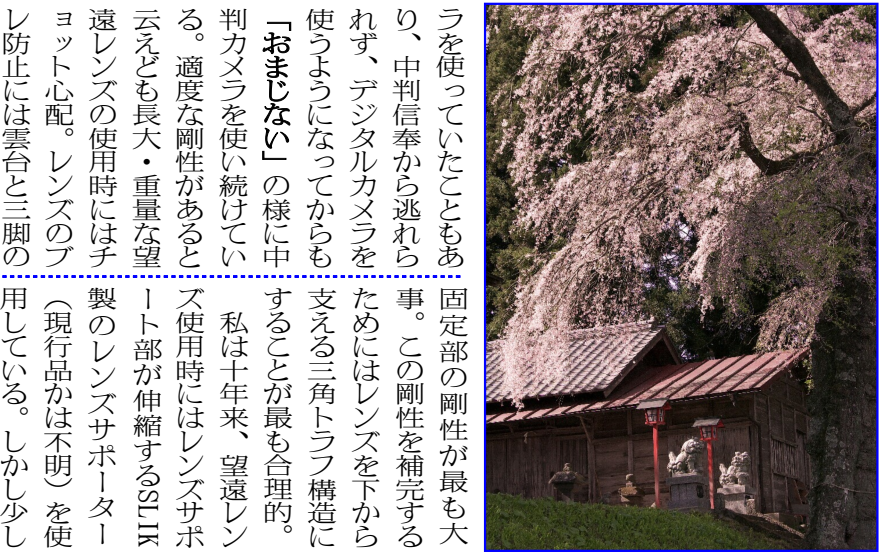
鎌倉などに出向き風景写真を撮り始めた。当然、以来三脚は私の大切な相棒となった。

三脚操作をしながら何を撮りたいのか？露出補正は？等々に頭を巡らせながら被写体との間合いを縮めている。時には三脚を立てて光を待つことも多々ある。こうした時間がとても楽しく、風景写真撮影の醍醐味はここにあるのではと思っている。

▼今日まで色々な三脚を使ってきたが中々満足を得るものには出会えなかった。安定性を求めて重量のあるものを持つ、持ち歩くのに疲弊して撮影意欲が無くなってしま

三脚には適度の剛性、重量、操作性が求められるが、今は安価で比較的軽量なマンフロット製のOS50X3(旧モデルだがカーボンファイバー製)が私にはピッタリの三脚だと思っている。構造が単純で適度の重量、剛性があり、何よりもパイプの長さ調整にはツイ

▼長年中判フィルムカメラ



ストローク機構と呼ばれるレバー式のロック機構が気に入っている。しかも三脚の足を下にしてレバーを解放すれば足が一気に飛び出し、足を上に向ければ一瞬で縮んでしまふ。ネジ式は時間がかかるし、冬期撮影時では寒さの中でのネジ回しは大変。この三脚を使うことで三脚使用の煩わしさから少しでも解放され、撮影のスピードアップにも繋がっていると感じている。

固定部の剛性が最も大事。この剛性を補完するためにレンズを下から支える三角トラフ構造にすることが最も合理的。私は十年来、望遠レンズ使用時にはレンズサポート部が伸縮するSLIK製のレンズサポーター(現行品かは不明)を使用している。しかし少しでも軽量の三脚を求めていた私にはこのサポーターが難点と感ぜられた。このためクリップ部を取り外し、自転車用部品を利用してサポーターを三脚に固定することでこのサポーターの大幅な重量軽減を図っている。このことでワンランク軽い三脚の使用を可能とし、一眼レフでは「ミリアップ」と「秒タイマー」を組み合わせてフレ防止を図るのが私の撮影スタイルになっている。

手持ち撮影だと手振れ防止やシャッターを切るタイミングに気を獲られて構図や露出に対する注意が散漫になり、満足な撮

でも軽量の三脚を求めていた私にはこのサポーターが難点と感ぜられた。このためクリップ部を取り外し、自転車用部品を利用してサポーターを三脚に固定することでこのサポーターの大幅な重量軽減を図っている。このことでワンランク軽い三脚の使用を可能とし、一眼レフでは「ミリアップ」と「秒タイマー」を組み合わせてフレ防止を図るのが私の撮影スタイルになっている。

手持ち撮影だと手振れ防止やシャッターを切るタイミングに気を獲られて構図や露出に対する注意が散漫になり、満足な撮

影が多い。どのメーカーも単焦点レンズには高性能で写りに特色のあるレンズを準備している。

次ページへ続く

- したが、コロナ禍で今年9月17日(金)からに変更になりました。参加申込の会員各位には詳細を改めてご連絡いたします。皆様の参加と見学及び知人等へのお声掛け、ご協力をお願いいたします。
1. 風景写真愛好家に対する加入勧奨の実施
  2. 友誼団体役員に対する加入勧奨の協力依頼
  3. 季刊紙「東風季報」の発行
  4. 年4回(3・6・9・12月の1日発行)
  5. 各種行事報告と開催案内等
  6. 2面：掲載記事の充実
  7. 会員各位より撮影地情報・撮影ノウハウ・機材の取扱い、撮影地・機材に対する思い出、成功や失敗談等、記事提供のご協力をお願いします。
  8. その他、本会の目的達成のための必要事項。

お詫びと訂正

前号第54号発行の「東風季報」に誤りがありました。1ページ最下段「お知らせ」の記事「第57回宮城県芸術祭写真展」宮城県文化振興財団賞 横山 光太郎 と掲載しましたが、実際の受賞者は「山内 則義」氏の誤りでした。お詫びして訂正いたします。(但し山内氏は当協会非会員)

編集担当幹事

第7回作品展「美しい日本」開催について

コロナ禍で延期となりましたが、東北風景写真家協会創立15周年第7回作品展「美しい日本」は、左記の通り開催します。詳細は次号6月の東風季報でお知らせいたします。

(1) 作品展の日程

作品搬入 2021年 9月16日(木)

展示期間 9月17日(金)～22日(水)

作品搬出 9月22日(水)

(2) 展示会場 せんだいメディアテーク

(3) 現在の参加申込者数 48名(展示数92点)

現状では撮影行動もあまりできませんが、これまでの作品を見直す時間でもできたかと思えます。参加申し込みをされていなかった会員の皆様も、この機会に写真の選定等参加の準備をしていただき、是非参加申し込みをお願いします。

お知らせ

宮城県民共済写真展 特別賞 川村 裕信 上位入選 岩城 剛 小樽山 裕行 趙 瑞 内生 宏嗣

東北の四季写真コンテスト 秀作 大滝 善嗣 入選 内生 宏嗣

宮城写真サロン展 入選 相原 智恵子 川村 裕信 内生 宏嗣 横山光太郎

受賞おめでとうございます。(敬称略)

お願い

★令和3年度年会費の納入のお願い

今年度は総会開催がありませんでしたので直接のお振込みをお願いいたします。

年会費(3,000円)未納の方は、左記いずれかの口座宛お振込み下さい。振込手数料はご負担をお願いいたします。

●七十七銀行旭ヶ丘支店 普通 5272599 東北風景写真家協会 ゆうちょ銀行 181190

●トウホクフウケイ シヤシヤンカキョウカイ お問い合わせ先 会計担当 孫田幹事宛 090-23360-20973

●《節約術》七十七銀行旭ヶ丘支店のATMでキャッシュカード利用振込で振込手数料は無料になります。

前ページより続き

この特性を活かすためには心の動くままに微妙な距離感、アングル、構図を求めて動き回る手持ち撮影が最適で三脚撮影とは違った撮影が楽しめる。近年ズームレンズの性能が向上している。このため単焦点レンズを使用している姿を見るのが少なくなくなったが、是非単焦点レンズもお使いになることを強くお勧めしたい。軽量のレンズの持ち歩きは軽快で、きつとよの幸せを感じる事が出来る作品に巡り巡えることでしょう。

▼何時かは自在に三脚を使いこなすのが困難になる時期が必ず来ることも確かである。その時はPENMAXの35mm一眼レフカメラに20年以上前に買ったFA77mm F1.8 Limitedを付け、ポケットにはFA31mm F1.8 Limitedを入れて被写体を探してうろついている姿を今から想像している。

そのころには手振れ補正機能は増々進歩・発展して、遠からず風景写真においても三脚無用時代になっているかもしれない。三脚愛好者としてはチョッピリ淋しい気もするが是非そんな時代の到来も大いに期待したい。



# 今、取り組んでいること

小檜山 裕行

▼数年前から積極的に取り組んでいることがあり。それは「フォトコンテスト」に応募すること。『理由としては、いくつかあるのですが、一番は常に目標をもって自分を追い込んでいきたいということ、自分の写真力などの程度あるか知りたいうという欲求です。また、撮影するにあたって色々調査することにより知識が蓄積されますし、撮影のため日本各地や海外にも撮影旅行に行けま。そして行動するに体力作りも欠かせないので、健康にも留意することになります。

▼フォトコンテストでは一つのジャンルにこだわらず、色々なジャンルで通用するのかわりか知りたいたいと思っています。自分として写真力はまだまだと感じていますし、ジャンルにこだわらずチャレンジすることに新しい発見もあると思っています。

現在では作品作りまでの過程がとて心地道よく、精神的、体力的にも自分が成長していることを実感することができています。▼フォトコンテストに応募するにあたって具体的にどのように進めているかご紹介いたします。みなさんも同じように実行しているかとは思いますが・・・一度コンテストに応募すると、翌年には必ず募集の案内が来るのでその中から取り組むコンテストを選択、また新たに挑戦するコンテストを探し

ます。そして応募内容を見て、各テーマに基づき作品作りに取り組むことになり。▼作品作りのための企画を練って行きますが、ここが自分にとっては何となく楽しい時間になり、作品の出来栄にも重要な部分になります。企画前に応募するコンテストのこれまでの入賞作品を見ておきます。入賞する作品には写真力が研究することが大切ですが、あくまでも参考であって類似の作品は撮影しないことを鉄則と考えています。

す。一回限りの撮影地では企画したおりに環境が整わない時が多々ありますが、諦めずに視点を変え撮影することを心がけています。

▼撮影した写真は、基本RAWとJPEG両方で撮影し現像ソフトを使用し、自分の目に焼き付けた色彩で色調等を整理していきます。ただし大きな加工は不可です。私の現像の約束事は白黒フィルム時代に出来たことを前提にしています。仕上げはプリントになります。私はプリント専門店に依頼して

どの様な作品にするか、年一回のチャンスしかない場合もあり綿密に考えます。季節は、人物は入れるか、海か山か街中か、気象条件は、朝か夜か。また、写真雑誌、ネット検索等々で色々な角度から決めていきます。

▼カメラとレンズを決めます。現在所有のオリパス、キヤノンからレンズとの組み合わせを考へて選びます。決めたら余程の理由がない限り変更はしないことにしています。次に撮影場所の選定、企画した写真がどこで撮影可能か人脈、ネット検索、各地の観光協会等々に聞き込みをしていきます。できるだけ近場で撮影地を決め何回も通うことが良い作品を作ることにありますが、撮影チャンスが年一回限りとなる場合もあり、しっかりと計画、取材力が必要不可欠と考えていま



ホタルイカの身投げ

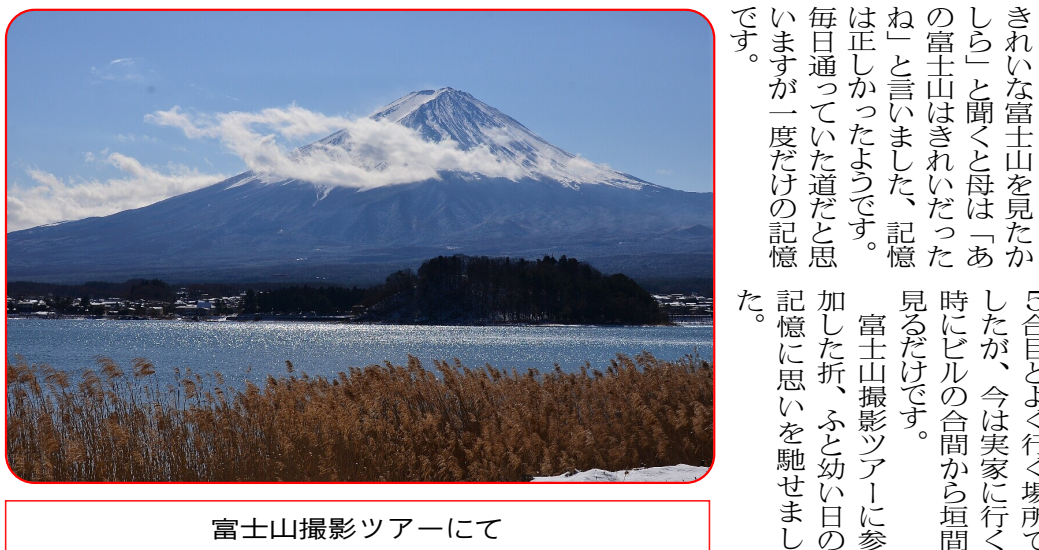
# 記憶にある風景

孫田とし子

3才の頃、母の背で見た「富士山の記憶」でそれは、千葉船橋市湊町の魚市場で店を開いていた父の店の片づけに行き早朝、真っ青な空に白い富士山が浮かんで見えました。その下には陸から堤防に掛かる真っ赤な太鼓橋。

「きれいだね」と母に言うと、母も足を止めてしばらく見入っていた記憶が有り、大人になってから母に「私が小さい頃、魚市場に行く途中できれいな富士山を見たかしら」と聞くと母は「あの富士山はきれいだったね」と言いました。記憶は正しかったようです。

富士山撮影ツアーに参加した折、ふと幼い日の記憶に思いを馳せまします。



富士山撮影ツアーにて

# 風景写真とデジタル写真16

デジタルカメラ搭載ソフトの活用法1「5」

## 「仕上がり設定機能」

撮影意図に合った、諧調、色合い、コントラスト、等を撮影意図に合ったようにカメラ内で調整する機能で、項目を選ぶだけで設定できます。▼「ピクチャー」設定機能「オート」「スタンダード」「ポートレート」「風景」「風景」「ニュートラル」「忠実」「モノクロ」「ペンタックス」「カスタマイズ」設定機能「鮮やか」「ナチュラル」「人物」「風景」「雅」「リバーサルフィルム」他

「三密を避けた春の花風景撮影の穴場紹介」コロナ禍問題も、ワクチンの接種開始により先が見えてきましたが、まだまだ断が出来ません。春の花シーズンは、やっえて来ます。コロナ禍といえどもステイホームで籠って居る訳にはいきません。三密を避けて人の居ない仙台近郊の穴場の撮影スポットを紹介します。

1:佐藤農場(岩出山)写真撮影に手頃な広さの農場に、白梅、紅梅の古木に多数咲く風景は人出は疎らで知る人ぞ知る、絶好な撮影スポットです。撮影の適期は3月下旬から4月上旬で紅梅から咲き始めて、紅白の競演は見事です。花のアップから梅林風景まで手軽に楽しめます。連絡先:佐藤農場TEL0229-720477 駐車場あり、入場無料 2:大河原梅園地 農家の共同梅畑で、広大な丘陵の梅畑は多方面から自由に撮影が楽しめる隠れた撮影スポットです。こちらも人影は疎らでコロナとは無関係の別天地です。撮影適期は3月中旬から4月上旬 3:七ヶ浜・大木田貝塚(だいきかこいかいずか)公園 この桜は、エドヒガシ、ヤマサクラ、カスミサクラ、オオシマサクラ、が広大な公園に咲くためシーズンは長く、4月第1週から3週位まで見られますが、公園の一番奥にあるエドヒガシの大木「だいきかこいかいずか」は、4月第1週が撮影チャンスです。 照会先、七ヶ浜歴史資料館 TEL0222-3651567 駐車場:七ヶ浜歴史資料館駐車場 入場無料 七ヶ浜には他に多聞山・君が丘公園も桜の撮影適地があります。

編集後記

▼新型コロナウイルス感染問題で世界中の新規感染者数は、この1か月で半分近くに減少というニュースがありました。日本へもワクチンが到着2月17日より接種開始しました。早期終息を願います。▼外出自粛のため撮影行動も少ないので、これまで撮りためた作品の整理をするのも一つの方法かもしれません。その一部でもホームページの「私一枚」にご寄稿頂けます。